

「脳神経外科術後創トラブルにたいする高気圧酸素療法の効果」のお願いとお知らせ

脳神経外科領域における術後の創部皮膚トラブルは、骨感染をおこしたり、時に髄膜炎や膿瘍にまで移行するケースもあり、適切な処置が必要とされます。今回術後に創部皮膚のトラブルを合併した症例に対し高気圧酸素療法の効果をまとめることを目的とします。防衛医大脳神経外科にて防衛医大脳神経外科開頭手術を施行されその後原田病院にて高気圧酸素療法を行った患者さんの臨床データ（年齢、性別、診断名、採血データ、画像データ、手術所見、術後経過など）をカルテから収集させていただきます。これまでの既存情報のみを用い、新たに研究のために患者さんから検体を採取したり検査を行う事はありません。患者さんの臨床情報はID等の個人情報とは無関係な番号付与による匿名化によって管理され、プライバシーが保護されます。また、これまで手術をうけた患者さん（または親族の方）で、ご自分の病理検体や臨床情報を研究に使わないでほしいというご希望があれば下記連絡先までご連絡をいただけますようお願いいたします。

なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、防衛医科大学校脳神経外科における診療には全く何の影響もなく、いかなる意思においても不利益を被ることはありません。

連絡先：防衛医科大学校病院

所属： 脳神経外科学講座

職名： 准教授

氏名： 和田孝次郎

電話番号： 04-2995-1656